

榧油、取中子微炒搾之、以其油煎諸果麪及豆腐香味勝於麻油、然本草不言榧油何哉、

〔草木六部耕種法十九〕榧ハ木モ亦良材ニテ、且實ハ菓子トモ爲リ、殊ニ油ヲ搾ルトキハ其利厚シ、
菓子トスルニハ實大ニシテ甘味アルヲ撰ビ植ベシ、又油榧アリ、澀味有リテ醜臭コト甚シ、然レ
ドモ油料トスルニ害ナシ、宜ク二種共ニ多ク栽ベシ、植法ハ其實能ク成長シタルヲ、烟ニテモ山野ニ
大ナルヲ撰ビ集メ、外肉トモニ苗地ニ植エ置キ、三年目ニ苗能ク成長シタルヲ、烟ニテモ山野ニ
テモ真土ノ肥タル處ヲ撰ビ、牛馬ノ力ヲ用テ粗鹽術ナリ詳ニ行ヒ、且軟膨術亦上ニ詳ニ施シテ、一
段ノ地ニ七十五本ヅ、植エ付ベシ、

〔重修本草綱目啓蒙二十二〕榧實

カヤカヤニユ故ニ用

一名香實行厨集

棐實異名

火榧會稽賦

深山ニ多シ、大木ナリ、葉ハ榧葉ニ似テ厚ク、端尖テ刺アリ、深綠色冬ヲ經テ凋マズ、雌雄ノ別アリ、
雄ナル者ハ枝立テ花サク、雌ナル者ハ枝横ニ茂リ下垂ス、實アリテ花ナシ、實ハ長サ一寸許ニシ
テ、棗ノ形ノ如シ、皮綠色肉ニ脂多シ、内ニ核アリ、淡褐色ニシテ厚シ、形長シテ兩頭尖ル、核ヲ破レ
バシブカハ自仁ヲ包ム、仁ヲ採テ食フ、シズカハ離レ難キ者ハ常品ナリ、和州芳野山ヨリ出ルヲ
名產トス、吉野ガヤト呼ブ、又紀州高野山攝州能瀬村ヨリモ出ソ、一種シズカシガヤアリ、シズカ
核ニ著テ仁ニ著カズ、故ニハチノコトモ呼ブ、濃州多良、及伊州上野ニモアリ、伊州方言シロガヤ、
又一種形圓ナル者アリ、勢州桑名ニ産ス、凡榧材ハ性堅シ、碁枰將碁枰等ニ用ユ、一種ハダカヤ
アリ、外皮イミニシテ、内ノ硬核ナクシテ仁アリ、丹波八上磯宮寺ノ產ナリ、

〔閑窓瑣談四〕春盤○中略

榧は氣味甘くして毒なし、常に食すれば五痔を治し蟲を去り、寸白を治し筋骨を強くして、榮衛の行よく眼を明にして身を軽くし、陽根を強くす、又榧の油は本草に記さねば、唐山人は知らざるか、カスハルといふ、紅毛人日本へ渡りし時、日本の榧の油を見て上品なりと賞しとぞ、實に我